

昭島市教育委員会表彰被表彰者について

上記の議案を提出する。

令和 7 年 3 月 21 日

提出者 昭島市教育委員会
教育長 山下秀男

昭島市教育委員会表彰規程（平成 13 年昭島市教育委員会訓令第 1 号）に基づき、令和 6 年度昭島市教育委員会表彰被表彰者を決定する。

児童・生徒等の表彰（第 2 条関係）

内山晴都	(昭島市立富士見丘小学校)
昭和中学校硬式テニス部	(昭島市立昭和中学校)
ディファレンス	(昭島市立拝島第二小学校)
ビリーヴブラックス	(昭島市立拝島第一小学校)

個人及び団体の表彰（第 3 条関係）

加藤颯真
小高未織
阿部恵斗

職員の表彰（第 4 条関係）

森本弘子	(昭島市公立学校長)
山下久也	(昭島市公立学校長)
相部公太郎	(昭島市公立学校長)
小川広樹	(昭島市公立学校長)
榮田好一朗	(昭島市立小中学校医)

（提案理由）

昭島市教育委員会表彰規程に基づき被表彰者を決定する必要がある。

令和6年度昭島市教育委員会被表彰者総括表

児童・生徒等の表彰（第2条関係）

No.	個人及び団体名	推 薦 者	表彰基準	過去の表彰
1	内 山 晴 都	昭島市立富士見丘小学校長	第2条第3号ア	なし
2	昭 和 中 学 校 硬式テニス部	昭島市立昭和中学校長	第2条第3号ア	なし
3	ディファレンス	昭島市教育委員会生涯学習部 スポーツ振興課長	第2条第3号イ	令和3年度 平成30年度
4	ビリーヴブラックス	昭島市教育委員会生涯学習部 スポーツ振興課長	第2条第3号イ	なし

個人及び団体の表彰（第3条関係）

No.	個人及び団体名	推 薦 者	表彰基準	過去の表彰
1	加 藤 颯 真	昭島市教育委員会生涯学習部 スポーツ振興課長	第3条第2号ア	なし
2	小 高 未 織	昭島市教育委員会生涯学習部 スポーツ振興課長	第3条第2号ウ	令和5年度 令和1年度
3	阿 部 恵 斗	昭島市教育委員会生涯学習部 スポーツ振興課長	第3条第2号ウ	令和5年度 令和4年度

職員の表彰（第4条関係）

No.	個人及び団体名	推 薦 者	表彰基準	過去の表彰
1	森 本 弘 子	昭島市教育委員会学校教育部 指導課長	第4条第1号	なし
2	山 下 久 也	昭島市教育委員会学校教育部 指導課長	第4条第1号	なし
3	相 部 公 太 郎	昭島市教育委員会学校教育部 指導課長	第4条第1号	なし
4	小 川 広 樹	昭島市教育委員会学校教育部 指導課長	第4条第1号	なし
5	榮 田 好 一 朗	昭島市教育委員会学校教育部 学務担当課長	第4条第2号	なし

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな 氏名 (クラブ名)	うちやま はると 内山 晴都	住所	昭島市在住
			電話	
	生年月日		携帯電話	
	学校名	昭島市立富士見丘小学校	学年	第一学年

表彰該当事由 (大会名等)	昭島市教育委員会表彰基準第2条(3)ア
	大会名： 第70回青少年読書感想文全国コンクール
	結果： 入選
	主 催： 公益社団法人 全国学校図書館協議会
	後 援： 毎日新聞社
活動内容	夏季休業期間（夏休み）の課題として約400作品（本校のほぼ全員）が提出した。学年ごとに数点ずつ学校代表として市に選出した。市の審査会をへて市の代表となった児童の作品の中から本校の上記児童の作品が都の審査会で都代表に選出された。全国コンクールでは入選を受賞した。
推薦者の所見	本児童は、学級内において学習、行事に積極的に参加している。クラスでも皆から慕われる存在である。物事をしっかりと考え方の言葉で表現することができる。特に、国語の表現活動は毎回、素晴らしい出来栄えである。今回は東京都の代表に選出されたことから推薦いたしたい。

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 20 日

推薦者	昭島市立富士見丘小学校 校長 稲垣 達也 印
-----	---------------------------

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな 氏名 (クラブ名)	しょうわちゅうがっここうこうしきてにすぶ 昭和中学校硬式テニス部	住所	昭島市在住
			電話	
	生年月日		携帯電話	
	学校名	昭島市立昭和中学校	学年	

表彰該当事由 (大会名等)	昭島市教育委員会表彰基準第 2 条 (3) ア
	大会名 : 2024年度関東中学校新人テニス選手権大会（学校対抗の部）
	結 果 : 出場
	主 催 : 関東中学校テニス連盟
	後 援 : 関東テニス協会
活動内容	予選及び出場権 : 令和6年度第41回東京都中学校新人テニス選手権大会（団体の部）の上位8校が2024年度関東中学校新人テニス選手権大会（学校対抗の部）への出場権を獲得
推薦者の所見	本部活動は、令和6年10月6日から27日に実施された「令和6年度第41回東京都中学校新人テニス選手権大会（団体の部）」において、5位入賞を果たし、2024年度関東中学校新人テニス選手権大会（学校対抗の部）への出場資格を獲得した。関東大会へは24校が参加した。結果は、1回戦に惜しくも敗戦。 本部活動は、どの生徒も授業や行事等に積極的に取り組む姿勢が見られ、係活動や当番活動に責任をもって取り組んでいる。生活態度は真面目で他の模範となる生徒達である。今後の活躍も期待される。 競技結果も推薦基準を満たしており、推薦に値する部活動と考える。

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 8 日

推薦者	昭島市立昭和中学校 校長 渡部 尚 印
-----	------------------------

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな 氏名 (クラブ名)	でいふあれんす ディファレンス	住所 電話	昭島市在住
	生年月日		携帯電話	
	学校名	昭島市立拝島第二小学校	学年	

表彰該当事由 (大会名等)	昭島市教育委員会表彰基準第 2 条 (3)イ
	<p>大会名： 第23回関東フットベースボール連盟大会</p> <p>結 果： 準優勝</p> <p>主 催： 関東フットベースボール連盟</p> <p>後 援： 千葉県市川市・栃木市教育委員会・昭島市教育委員会・蕨市教育委員会・羽村市教育委員会・秩父市教育委員会</p> <p>予選及び 出場権： 昭島市・羽村市・市川市・栃木市・秩父市・蕨市の各市において、予選大会を行い、合計16チームが出場権を得た。</p>
活動内容	<p>昭島市フットベースボール協会には、市内公立小学校13校のうち12校が加盟している。各チーム女子児童全学年で日々練習に励んでいる。本チームは今年度、同協会が主催する予選大会を勝ち抜き、昭島市代表として、令和6年11月10日に栃木県栃木市において開催された「第23回関東フットベースボール連盟大会」に出場した。関東フットベースボール連盟大会には、昭島市、東京都羽村市、千葉県市川市、栃木県栃木市、埼玉県秩父市、埼玉県蕨市の6市が加盟しており、本大会は各市の予選を勝ち抜いてきた合計16チームで試合が行われ、ブロック線・トーナメント戦を勝ち抜き、ディファレンス（拝島第二小学校）は準優勝という優秀な成績を収めた。</p> <p>【該当事由の試合以外の結果】</p> <p>大会名：第14回ミカサ杯件第22回コスマス大会</p> <p>結 果：ベスト8</p> <p>主 催：昭島市フットベースボール協会</p> <p>後 援：昭島市教育委員会</p>
推薦者の所見	<p>本チームは、毎週土・日曜日に練習を重ね、市内の他の小学校及び関東フットベースボール連盟に加盟している各市のチームと合同練習・練習試合を行い、スポーツを通して友好を築き心と心身を育てている。</p> <p>昭島市フットベースボール協会所属のチームは、数々の大会において優秀な成績を収めており、ディファレンスは「第23回関東フットベースボール連盟大会」において、準優勝という優秀な成績を収めたことから推薦するものである。</p>

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 9 日

推薦者	生涯学習部スポーツ振興課 課長 吉村久実印
-----	--------------------------

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな 氏名 (クラブ名)	びりーぶぶらっくす ビリーヴブラックス	住所	昭島市在住
			電話	
	生年月日		携帯電話	
	学校名	昭島市立拝島第一小学校	学年	

表彰該当事由 (大会名等)	昭島市教育委員会表彰基準第2条(3)イ
	<p>大会名： 第23回関東フットベースボール連盟大会</p> <p>結果： 第3位</p> <p>主 催： 関東フットベースボール連盟</p> <p>後 援： 千葉県市川市・栃木市教育委員会・昭島市教育委員会・蕨市教育委員会・羽村市教育委員会・秩父市教育委員会</p> <p>予選及び 出場権： 昭島市・羽村市・市川市・栃木市・秩父市・蕨市の各市において、予選大会を行い、合計16チームが出場権を得た。</p>
活動内容	<p>昭島市フットベースボール協会には、市内公立小学校13校のうち12校が加盟している。各チーム女子児童全学年で日々練習に励んでいる。本チームは今年度、同協会が主催する予選大会を勝ち抜き、昭島市代表として、令和6年11月10日に栃木県栃木市において開催された「第23回関東フットベースボール連盟大会」に出場した。関東フットベースボール連盟大会には、昭島市、東京都羽村市、千葉県市川市、栃木県栃木市、埼玉県秩父市、埼玉県蕨市の6市が加盟しており、本大会は各市の予選を勝ち抜いてきた合計16チームで試合が行われ、ブロック線・トーナメント戦を勝ち抜き、ビリーヴブラックス（拝島第一小学校）は第3位という優秀な成績を収めた。</p> <p>【該当事由の試合以外の結果】</p> <p>大会名：第14回ミカサ杯件第22回コスマス大会</p> <p>結果：第4位</p> <p>主 催：昭島市フットベースボール協会</p> <p>後 援：昭島市教育委員会</p>
推薦者の所見	<p>本チームは、毎週土・日曜日に練習を重ね、市内の他の小学校及び関東フットベースボール連盟に加盟している各市のチームと合同練習・練習試合を行い、スポーツを通して友好を築き心と心身を育てている。</p> <p>昭島市フットベースボール協会所属のチームは、数々の大会において優秀な成績を収めており、ビリーヴブラックスは「第23回関東フットベースボール連盟大会」において、第3位という優秀な成績を収めたことから推薦するものである。</p>

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 9 日

推薦者	生涯学習部スポーツ振興課 課長 吉村久実印
-----	--------------------------

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな	かとう そうま	住所	昭島市在住
	氏名 (クラブ名)	加藤 颯真		
	生年月日		電話	

表彰該当事由 (大会名等)	昭島市教育委員会表彰基準第 3 条 (2)ア
	大会名 : 国際空手道連盟極真会館2024世界国別団体戦
	結果 : 団体戦 優勝 個人準優勝
	主催 : 国際空手道連盟極真会館
	協力 : 国際空手道連盟極真会館ポーランド支部他各支部
活動内容	予選及び出場権 : 2024国際親善大会上位入賞者を出場者として推薦
	候補者は、5歳から週に6日昭島道場に通い空手を継続している。小学生までは稽古をしてもあまり結果がついてこなかったが、コロナ禍になり空手の重要性を理解し、中学生からより真剣に取り組むようになった。高校生になってからは、2024国際親善大会で優勝を飾り、ポーランドで開催される2024年国際空手道連盟極真会館2024世界国別団体戦に出場する権利を獲得し、標記の結果を残した。
	国際空手道連盟極真会館は国内98カ所、海外236カ所、総支部数334カ所、総勢300万人の会員を誇る大きな組織であり、その中の今回の結果は教育委員会表彰に値する結果であると考える。今後は大学に進学し、2027年に行われる世界大会に無差別級で出場し優勝を目指すことであつた。

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 2 月 4 日

推薦者	スポーツ振興課長	
	課長 吉村 久実	印

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな 氏名 (クラブ名)	こだか みおり 小高 未織	住所	昭島市在住
			電話	
	生年月日		携帯電話	

表彰該当事由 (大会名等)	昭島市教育委員会表彰基準第 3 条 (2) ウ
	大会名 : 全日本学生室内テニス選手権大会
	結 果 : 女子ダブルス 優勝
	主 催 : (一社) 全日本学生テニス連盟
	共 催 : (公財) 日本テニス協会
活動内容	予選及び 出場権 : 今年度学生大会(個人戦)に参加した選手で、全日本ランキン
	グ上位及び推薦選手
	小高さんは昭和の森テニススクールのキッズクラス(当時4歳)からテニスを始められ、のちに選手育成コースで練習していた。小学校6年生の時には全国大会ベスト8になったこともある。 主に昭和の森テニススクールで活動し、拝島中学校を卒業後、テニスの強豪校である浦和麗明高校に進学しテニス部に入部、2年生の時からキャプテンとしてテニス部をまとめている。 この4月からは、早稲田大学に進学しテニスを継続。大学生として学生大会初の優勝を成し遂げた。
推薦者の所見	小高さんは、テニスの強豪校である早稲田大学に進学し、日々練習に励んでいる。夢は海外の大会で優勝することとのことであった。 小高さんの全日本学生室内テニス選手権大会の結果は昭島市教育委員会表彰基準を満たしているため推薦する。

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 2 月 4 日

推薦者	昭島市教育委員会生涯学習部スポーツ振興課 課長 吉村久実印
-----	----------------------------------

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな 氏名 (クラブ名)	あべ けいと 阿部 恵斗	住所	昭島市在住
	生年月日		電話	
			携帯電話	

表彰該当事由 (大会名等)	昭島市教育委員会表彰基準第 3 条 (2) ウ
	大会名 : 2024全日本ロードレース選手権シリーズ MFJスーパーバイクレース ST600クラス
	結 果 : シリーズチャンピオン
	主 催 : 一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
	後 援 : スポーツ庁／観光庁／開催県 他
活動内容	候補者は、昨年のシリーズチャンピオン続き、今シーズンも出場したレース全てで優勝するなど活躍。来年度からは武藏村山市のレーシングチームに所属が決まり、出場クラスをASB1000クラスに出場、アジアロードレース選手権にも出場が決まっている。来シーズンも今シーズンに続きレースに臨むとのことである。
推薦者の所見	候補者と面接した際に、受け答え等丁寧で好印象の持てる学生であった。大きな夢に向け自分を信じ、頑張っているという印象を受けた。競技結果は推薦基準を満たしており、今後の活躍も期待されることから推薦する。

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 23 日

推薦者	昭島市教育委員会生涯学習部スポーツ振興課 課長 吉村 久実 印
-----	------------------------------------

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな	もりもと ひろこ	住所	昭島市在住
	氏名 (クラブ名)	森本 弘子		
	生年月日		電話	

表彰該当事由	昭島市教育委員会表彰基準第4条(1)イ
	該当委員： 昭島市公立学校長 期 間： 令和3年4月1日～令和7年3月31日（4年）
活動内容	昭島市公立学校副校長として、昭島市立つつじが丘小学校で3年（平成29年4月～令和2年3月）、昭島市立武蔵野小学校で1年（令和2年4月～令和3年3月）、校長として、昭島市立共成小学校で4年（令和3年4月～令和7年3月）勤務した。 「子ども第一主義」の学校づくりに取り組み、児童の達成感や自信を高め、向上心を育てる教育を推進した。 GIGAスクール構想として、教職員のICT活用能力の向上を図るとともに、活用に関するルールを作成するなど、タブレット端末の効果的な活用を推進した。
推薦者の所見	チームを意識した校務分掌組織に改善し、リーダーを配置して責任をもたせ、学校組織力を向上させた。 また、「個別最適な学び」と「協働的な学び」について、教職員と共に研修を深めたほか、「子ども第一主義」を掲げ、児童に寄り添い、全ての児童にとっての「安心基地」となる学校経営を推進した。 昭島市で、副校長として4年間、校長として4年間、学校経営に力を尽くし、児童の健全育成を推進した功績は大きい。

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 14 日

推薦者	昭島市教育委員会 学校教育部指導課		
	課長	吉岡 琢真	印

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな	やました ひさや	住所	昭島市在住
	氏名 (クラブ名)	山下 久也		
	生年月日		電話	

表彰該当事由	昭島市教育委員会表彰基準第4条(1)イ
	該当委員： 昭島市公立学校長 期 間： 平成30年4月1日～令和7年3月31日（7年）
活動内容	昭島市公立学校長として、昭島市立瑞雲中学校で7年（平成30年4月1日～令和7年3月31日）勤務した。 瑞雲中学校においては、着任時、学校経営に多くの課題のあった組織の改善に取り組み、健全で安定した教職員組織を構築した。 平成30年度、市の研究指定校として小中一貫教育の研究に取り組み、現在市内全校で行われている小中連携の取組の基礎を築いた。 令和5年度に市内初のコミュニティスクールとして指定を受けたことにより、地域・保護者・学校が共同で学校運営を行い、教育活動の充実発展に取り組む組織体制づくりを行った。
推薦者の所見	瑞雲中学校に着任以来一貫して、「自己有用感を高める」を学校経営方針の重点に掲げ、地域活動への参加等を通じて他者から認められる多様な機会を設定することにより、自らの価値を認識し、ふるさと昭島を愛し、地域社会に貢献できる、「たくましい昭島っ子」の育成に取り組んだ。 校長として、昭島市で7年間、学校経営に力を尽くし、生徒の健全育成を推進した功績は顕著である。

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 14 日

推薦者	昭島市教育委員会 学校教育部指導課		
	課長	吉岡 琢真	印

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな	あいべ こうたろう	住所	昭島市在住
	氏名 (クラブ名)	相部 公太郎		
	生年月日		電話	
			携帯電話	

表彰該当事由	昭島市教育委員会表彰基準第 4 条 (1)イ
	該当委員： 昭島市公立学校長 期 間： 平成30年4月1日～令和7年3月31日（7年）
活動内容	昭島市公立学校長として、昭島市立多摩辺中学校で5年（平成30年4月1日～令和5年3月31日）、昭島市立拝島中学校で2年（令和5年4月1日～令和7年3月31日）勤務した。 市の研究指定校として、「基本的生活習慣の定着と学力の向上」「自尊感情や自己肯定感を高める教育活動の工夫」をテーマに、教職員が意欲的に取り組む体制づくりを行い、「小中が連携した学習規律・生活規律の確立」「話合い活動の充実」「生徒主体による行事の実践」「自尊感情や自己肯定感を高める学級活動の実践」「ユニバーサルデザインの視点を大切にした授業実践」など、多くの成果を残した。
推薦者の所見	「学力向上」「規律の徹底」「自己有用感の高揚」を学校経営の柱としたチーム学校を推進し、生徒一人一人及び集団としての成長を図り、「生徒が生き生きと学べる学校」を創造した。 また、生活指導困難校である所属校において、生徒に寄り添い、愛情と厳しさをもって一人一人の生徒と相対する生活指導を推進し、生徒にとって学校が居心地の良い場になるように学校体制を整えるなど、学校運営に尽力した。 校長として、昭島市で7年間、学校経営に力を尽くし、生徒の健全育成を推進した功績は大きい。

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 14 日

推薦者	昭島市教育委員会 学校教育部指導課		
	課長	吉岡 琢真	印

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな	おがわ ひろき	住所	昭島市在住
	氏名 (クラブ名)	小川 広樹		
	生年月日		電話	

表彰該当事由	昭島市教育委員会表彰基準第4条(1)イ
	該当委員： 昭島市公立学校長 期 間： 令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年）
活動内容	昭島市公立学校長として、昭島市立玉川小学校で4年（令和2年4月1日～令和6年3月31日）、昭島市立拝島第二小学校で1年（令和6年4月1日～令和7年3月31日）勤務した。 児童の安全と事故防止のため、アレルギー対応の校内体制を確立し、また、緊急対応アクションカードを整備した。 昭島市の研究指定校として、ICT機器を活用した先進的な授業づくりに取り組み、児童が主体となって学習を進める授業改善を推進し、教員の授業力向上と児童の学力向上に貢献した。
推薦者の所見	玉川小学校では、学校安全について組織的に取り組み、学校での事故防止、児童の安全のための組織づくりや環境整備に尽力した。 オリパラ教育を推進するほか、多様な運動体験ができる環境を整備し、児童のスポーツに親しむ資質や能力、意欲などを向上させた。 また、研究指定校として「関わり合いの中で具体的に表現する児童の育成～考えを具体化し、共有するためのICT～」の研究に取り組み、学校全体の教育力向上に貢献した。 校長として、昭島市で5年間、学校経営に力を尽くし、児童の健全育成を推進した功績は大きい。

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 14 日

推薦者	昭島市教育委員会 学校教育部指導課		
	課長	吉岡 琢真	印

令和6年度 昭島市教育委員会表彰被表彰者推薦調書

候補者	ふりがな えいだ こういちろう	住所 電話	昭島市在住
	氏名 (クラブ名) 榮田 好一朗		
	生年月日	携帯電話	

表彰該当事由	昭島市教育委員会表彰基準第4条(2)
	<p>該当委員： 昭島市立瑞雲中学校学校医（内科） 期 間： 平成元年4月1日から令和6年8月29日まで（35年5ヶ月）</p> <p>該当委員： 昭島市立つつじが丘北小学校（内科） 期 間： 平成8年8月1日から平成28年3月31日まで（19年8ヶ月）</p>
活動内容	<p>1. 学校保健安全計画の作成に当たり、的確な指導助言を行っていた。</p> <p>2. 定期健康診断では、生徒一人一人を丁寧に診察していた。欠席者についても、後日個別に健診を行っていた。</p> <p>3. 健診日には決まって早めに来校し、児童・生徒や学校の様子を参観し、温かい声かけをしていた。</p> <p>4. 養護教諭と連絡を取り合い、毎年、インフルエンザ等の伝染病の予防に留意していた。近年は、新型コロナウイルスによる学級閉鎖についても助言をしていた。</p> <p>5. 児童・生徒の怪我等、緊急時には進んで診療していた。</p>
推薦者の所見	<p>昭島市立瑞雲中学校、昭島市立つつじが丘北小学校の学校医（内科）として35年勤められた。</p> <p>長年にわたり、同じ学校の学校医として勤務しているので、主治医としている保護者も多く人望も厚い。</p> <p>昭島市教育委員会表彰を受賞するのにふさわしい学校医（内科）と判断する。</p>

上記のとおり推薦いたします。

令和 7 年 1 月 8 日

推薦者	昭島市教育委員会 学校教育部 学務担当 課長 杉本 恒子	印
-----	---------------------------------	---

○昭島市教育委員会表彰規程

平成13年12月10日教育委員会訓令第1号

改正

平成14年12月19日教委訓令第2号

平成20年3月31日教委訓令第3号

令和4年3月31日教委訓令第3号

昭島市教育委員会表彰規程

(趣旨)

第1条 昭島市教育委員会（以下「委員会」という。）は、昭島市の教育文化の振興発展に貢献し、その功績の顕著なもの及び他の模範となる成績又は行為のあったものに対し、この規程の定めるところにより表彰を行う。

(児童、生徒等の表彰)

第2条 市の区域内に所在する学校及び幼稚園に在学、在園する児童、生徒又は園児に対する表彰は、次の各号のいずれかに該当する個人又は団体について行う。

- (1) 有益な調査、研究、発明、発見又は工夫考案をしたもの
- (2) 特に他の模範となる行為のあったもの
- (3) クラブ活動、部活動又はその他の活動において、著しい成果をあげたもの
- (4) 前3号のほか、委員会が表彰するのが適当であると認めたもの

(個人及び団体の表彰)

第3条 市の区域内に居住し、又は勤務する者及び市の区域内に所在する団体に対する表彰は、次の各号のいずれかに該当するものについて行う。

- (1) 教育の普及及び振興について特に功績のあったもの
- (2) 体育、芸術等の文化活動において特に優秀な成績をあげたもの
- (3) 前2号のほか、委員会が表彰するのが適当であると認めたもの

(職員の表彰)

第4条 委員会の所管に属する事務局、学校その他の教育機関に勤務する職員（教育職員を含む。）及び委員会が任命又は委嘱する非常勤特別職の職員に対する表彰は、次の各号のいずれかに該当する者について行う。

- (1) 職務に精励し、業務成績の向上を図り、特にその功績が顕著である者
- (2) 教育の振興、研究又は改善に努め、特にその功績が顕著である者

(3) 前2号のほか、委員会が表彰するのが適当であると認めた者
(表彰の方法)

第5条 表彰は、表彰状を授与する。ただし、委員会が必要と認めたときは、記念品を併せて授与することができる。

(表彰)

第6条 表彰は、毎年11月3日（文化の日）に委員会が行う。ただし、特に必要がある場合は、隨時行うことができる。

(推薦)

第7条 課長（課長相当職、校長を含む。）は、第2条から第4条に規定する表彰の該当者があるときは、当該該当者の経歴、功績等を記載した推薦調書を作成し、委員会に提出するものとする。
(表彰審査委員会)

第8条 委員会は、この規程の趣旨に従い公平かつ妥当な表彰を行うため、昭島市教育委員会表彰審査委員会（以下「審査委員会」という。）を置き、その意見を求めることができる。

2 審査委員会の委員は、次の各号に掲げる者のうちから教育長が任命する。

- (1) 教育委員会事務局内の部長職 2人以内
- (2) 教育委員会事務局内の課長職 8人以内
- (3) 市立小・中学校長 4人以内

3 審査委員会の委員長は学校教育部長、副委員長は生涯学習部長をもって充てる。

4 委員長は、委員会を代表し、会務を総理する。

5 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(庶務)

第9条 表彰に関する庶務は、学校教育部教育総務課において処理する。

(委任)

第10条 この規程に定めるもののほか、表彰に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この訓令は、平成14年1月1日から施行する。

附 則（平成14年12月19日教委訓令第2号）

この訓令は、平成15年1月1日から施行する。

附 則（平成20年3月31日教委訓令第3号）

(施行期日)

1 この訓令は、平成20年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 改正後の昭島市教育委員会表彰基準の表に定める副校長としての勤続年数については、その者の副校長としての勤続年数に従前の教頭としての勤続年数を通算して適用するものとする。

附 則（令和4年3月31日教委訓令第3号）

この訓令は、令和4年4月1日から施行する。

別表

昭島市教育委員会表彰基準

規程条項	条文	表彰基準
第2条関係（児童、生徒等の表彰）	(1) 有益な調査、研究、発明、発見又は工夫考案をしたもの	公的機関が主催又は後援する東京都規模以上の大会、審査会、選考会等において入賞（佳作入賞を除く。）したもの
	(2) 特に他の模範となる行為のあったもの	ア 人命救助、災害の未然防止及びこれに類する行為を行ったもの イ 心身障害者、高齢者等への福祉活動を長期（2年以上）にわたり継続的に行つたもの ウ 地域、学校等において環境美化等の奉仕活動を長期（2年以上）にわたり継続的に行つたもの
	(3) クラブ活動、部活動又はその他の活動において、著しい成果をあげたもの	ア 公的機関が主催する全国規模又は関東規模の大会等に出場したもの イ 公的機関が後援する全国規模又は関東規模の大会等で入賞したもの ウ 公的機関が主催する東京都規模の大会等で上位3位相当の賞を得たもの エ 公的機関が後援する東京都規模の大会等で優勝、最優秀賞等の最高賞を得たもの
	(4) 前3号のほか、委員会が	具体的な事実が生じたときに協議する。

	表彰のが適當であると認めたもの	
第3条関係（個人及び団体の表彰）	(1) 教育の普及及び振興について特に功績のあったもの	社会教育活動を10年以上実践し、特に功績が顕著なもの
	(2) 体育、芸術等の文化活動において特に優秀な成績をあげたもの	ア 国際的な活動、世界大会又はオリンピック等に出場したもの イ 日本記録等を達成したもの ウ 全国規模の大会で入賞したもの
	(3) 前2号のほか、委員会が表彰するのが適当であると認めたもの	具体的な事実が生じたときに協議する。
第4条関係（職員の表彰）	(1) 職務に精励し、業務成績の向上を図り、特にその功績が顕著である者	ア 職務の改善進歩に貢献し、具体的な成果をあげた者 イ 昭島市立学校の校長として4年以上勤務し、市内で退職した者 ウ 昭島市立学校の校長又は副校長として通算8年以上勤務し、市内で退職した者（イに該当する者を除く。）
	(2) 教育の振興、研究又は改善に努め、特にその功績が顕著である者	昭島市教育委員会が委嘱する非常勤特別職として4年以上勤続し、退職した者
	(3) 前2号のほか、委員会が表彰するのが適当であると認めた者	具体的な事実が生じたときに協議する。